

AGC、CDPが実施する「サプライヤー・エンゲージメント評価」で 最高評価の「サプライヤー・エンゲージメント・リーダー」企業に選定

AGC（AGC株式会社、本社：東京、社長：平井良典）は、環境分野の情報開示システムを運用する国際的な非営利団体CDPから、2022年の「サプライヤー・エンゲージメント評価」において最高評価である「サプライヤー・エンゲージメント・リーダー」企業に選出され、3月15日に公表されました。AGCにとって、「サプライヤー・エンゲージメント・リーダー」への選定は初となります。なお、AGCは2022年12月に、CDPによる2022年の気候変動に関する調査において、最高評価の「Aリスト企業」にも選定されています。



サプライヤー・エンゲージメント評価とは、企業が気候変動課題に対してどのように効果的にサプライヤーと協働して取り組んでいるかを評価するものであり、最高評価を獲得した企業がサプライヤー・エンゲージメント・リーダーとして表彰されます。2022年度は気候変動に関するサプライヤーへの働きかけについて評価された企業の上位8%がサプライヤー・エンゲージメント・リーダーに選定されました。

AGCグループは、「サステナビリティ経営の推進」を主要戦略の1つに定め、2050年カーボン・ネットゼロを目指しています。そのマイルストーンとして、2030年までにScope 1およびScope 2のGHG排出量を30%削減という中間目標（2019年比）を2021年に宣言しました。また、2022年にScope 3においてもバリューチェーンにおけるGHG排出量30%削減^{*1}（2019年比）を宣言し、併せて国際的な気候変動イニシアティブであるSBTiによるSBT認定を取得しました。今回の選定は、素材メーカーとして幅広い分野で事業活動を行う中、Scope 3削減目標達成に向け2027年までに主要サプライヤーの30%にGHG排出量削減目標の設定^{*2}を促す働きかけなどが評価された結果であると考えています。

AGCグループは、ポートフォリオ変革とサステナビリティ経営の追求により[長期経営戦略「2030年のありたい姿」](#)を実現し、社会的価値・経済的価値の創出を通じて、持続可能な地球環境の実現に貢献していきます。

◎本件に関するお問い合わせ先：

AGC株式会社 広報・IR部 小川 知香子

（担当：中尾 TEL: 03-3218-5603 [お問い合わせフォーム](#)）

個人情報には当社プライバシーポリシーに従ってお取り扱いをさせていただきます。

